

月刊原宿新聞

発行所
月刊原宿新聞社

本社/東京都渋谷区渋谷1-22-10
T.B. MYASHITA BLDG.5F
TEL03-3797-6360
FAX03-3797-6355
<http://www.harajukushinbun.jp/>

過去最高の盛り上がり

明治神宮の奉納祭 スーパーよさこい 2006



「原宿表参道元氣祭・スーパーよさこい2006」の開催が、明日二十六日に迫った。今年は全国からの表参道への注目も高まっているだけに、前回九十一チームを上回る過去最多の九十八チームが出場。約一〇〇万人の観客動員を見込む。特別ゲストや特別イベントの実施も決まり、参加者事務局のボルテージもいよいよ最高潮だ。

当日はすぐそばの代々木公園サッカー場で、HONDA主催による熱気球の係留とデモンストレーションのイベントも開催。天候に恵まれさえすれば、踊り子たちの演舞を上空の気球が見守ることになりそうだ。さらに最終日には新感覚の津軽三味線奏者・上妻宏光さんも出演し、卓越した技でクライマックスを盛り上げる。

知生まれの「よさこい」をベースに、日本人のアイデンティティを追求し、日本人の「元氣」を発信したいとの願いから生まれ、今年六回目を迎えた。

過去最多九十八チームとなる出場団体には、東京近郊ばかりでなく本家・高知県からの十三チーム、山形県、福島県などの東北勢、さらには海外からの参加者も並ぶ。ファッションの街・原宿だけあって、毎回チームごとに工夫を凝らしたパフォーマンス、衣装も話題となるこの祭りだが、今回それらで表彰され、栄えある各賞を受賞するのはどのチームか。

新理事長に松井氏

原宿表参道櫛會が総会

商店街振興組合「原宿表参道櫛會(けやきかじ)」は、七月二十六日青山ダイアモンドホールにて第二十二回定期総会を行った。この日の総会では理事長以下八名の役員を改選、理事長の職責は前理事長である山本正旺氏から、新理事長・松井誠一氏に受け継がれた。

三期六年の正式任期に加え、一年の代行期間も含まれる。そのほか副理事長として和田昌弥氏(八竹代表取締役)、福土隆郎氏(親和セブン代表取締役)、西村一孝氏(森ビル表参道ビルズ運営室・管理運営担当部長)、谷直樹氏(京橋千疋屋代表取締役)、松本ルキ氏(オールファッションアイト研究所セネラルマネージャー)、渡辺淳二氏(イマイインセンティブ専務取締役)の六名が就任した。

表参道に居並ぶ、総数二二の企業・団体の代表となる新役員は二年。道路の美化に始まり、櫛並木の保護などの環境整備、さらに「スーパーよさこい」など表参道で行われる多くのイベントの企画・運営まで、掛かる責任は重い。だが若いメンバーが多いだけに、新役員からは「今までになかったことをやっていく」といった意欲あるコメントが多く聞かれた。



ユニークな建設デザイン

新たなランドマークに

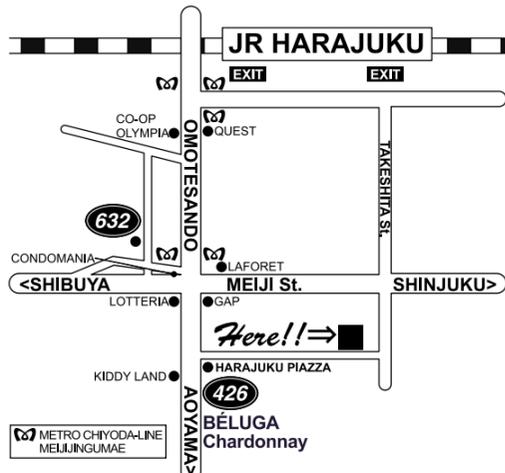
来年10月竣工で工事

神宮前五丁目の複合ビル「エスキス表参道」の跡地で、新施設「SWIRL」(仮称)の建設工事が始まった。来年十月末には竣工。渦巻きを模したユニークな形状で表参道の新たなランドマークになりそうだ。

「SWIRL」の設計は、オランダの若手建築家集団「MVRDV」と、工事請負業者でもあるゼネコン、竹中工務店が共同で担当。建築面積一七六・九一三㎡。延床面積九二二・六六㎡。地上五階、地下二階で、高さは二九・九五㎡。地上四階と五階、さらに地下一階に飲食店が入居し、地上二、三階には物販店が入居。地下二階は駐車場となる。「スワール」とは英語の「渦巻き」で、その名のとおり大胆な螺旋形のデザインが売り物。近年、趣向を凝らしたユニークな不動産開発が増えている表参道・明治通りにあっても独特なデザインと言えそうだ。

入居テナントはまだまだ明らかになっていないが、「エスキス表参道」の主力だったシャネルの店舗(地上二階、延床面積一七二・八八㎡)が、「SWIRL」敷地内で来年九月二日よりオープン。来年五月まで営業を行う。

前身の「エスキス表参道」は、一九八二年に建造の複合商業ビル。前述のシャネルのほか、イブ・サンローランなど世界的なブランドがテナントを出していたが、近年は周辺に表参道ビルズなど有名施設が次々出店。結果、不動産としての価値が相対的に低下していたが、前後して隣接する土地を追加で取得できたこともあり、平成十七年十月、ついに建て替えに踏み切っていた。



〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-27-2
Phone; 03 5771 0427 E-mail; ecofarmcafe@piazza.co.jp



オープン半年、人気上昇中のヒルズ

八月十一日に、オープン後早くも半年を迎えた表参道ヒルズ。施設全体をひとつのセレクトショップに見立てるのが「ヒルズ」のコンセプトとはいえず、さすがに半年ともなれば、ショップごとの人気差も広がっている。この半年で約九十のテナント群から抜け出した存在はどだったのか、ヒルズ運営室に取材した。

全店順調な出足…豊かな個性が支持増へ

「今のところどこも順調な出足ですが…」と断つた上で、いくつかのショップ名を挙げてくれたのは、「表参道ヒルズ運営室」の村岡さん。「ドルチェ・アンド・ガッパ」や「イブ・サンローラン」らスーパーブランドは別格としても、やはりこの半年で予想を上回る動きを見せたショップはいくつかあったようだ。

村岡さんが最初に挙げたのは、シュウ・ウエムラ氏がプロデュースを手掛けた「ドウ・ラ・ローズ」(本館地下二階)。一歩足を踏み入ると柔らかいバラの香りが漂ってくる同店だが、ここに置かれている洋服、化粧品、アクセサリ、食器…といった商品はどれもバラをあしらったものばかり。バラのジャムやクッキーなど食品もバラ原料だ。しばらく店内にとどまり客層を窺うが、途切れることなく訪れる女性客は子供もいればお婆さんとも年齢層バラバラ。女性にとってのバラの普遍性を、改めて思い知らされた。

リングを中心にアクセサリは、の深い森からそのまま抜け出したような、暗く幻想的

と捉えている。閉館となる現在の児童会館だが、跡地に関しては売却、建物の取り壊しなども含め一切が未定。今後出されるはずの都の決定が待たれるが、渋谷・原宿に子育ての場が少なくなるとはかねてより指摘される。地元母親層からも「必ずしも大型施設である必要はないが、何らかの形で親子が遊ぶための場は残してほしい」との声は寄せられている。

個性は普通ならば着る人を選びそうなイメージ。しかし村岡さんによればこれまでのところ、事前の予想以上に健闘したショップの中でも、さらに際立って目立つ存在のひとつだという。「準備期間に二年以上を掛け、厳選に厳選を重ねた」と村岡さんも胸を張るだけに、この半年間でとくに路線修正が必要なショップは出ていないという。だが、その中でも「シンプル」揺らぐことの無い個性、「流行」に過度に左右されない普遍性を感じさせるブランドが支持されていることが、「ヒルズ」の特徴になりつつあるとは言えるようだ。



3年後に移転する東京都児童館

東京オリンピックが催された昭和三十九年三月に開館以来子供らの遊びと学びの総合施設として親しまれてきた、東京都児童会館(渋谷区渋谷二丁目)

年間82万人の利用も 3年後には移転の児童会館

が、三年後新館に移転することが決定した。現施設の跡地利用については未定だが、渋谷・原宿地区に何らかの形で育児の場を確保して欲しいとの声は、地元母親層を中心に根強い。同館が開館したのは、東京都内に児童館・学童クラブが十数館しかなかった高度成長期中盤。その時代にあつてこの児童会館は、工作室、図書コーナー、運動場のほか演劇やコンサートも上演できる約七〇〇席のホールまで設置。渋谷と原宿の中間という立地条件も相俟って、母子が過ごす場所として格好との評判を得た。催しなどは近年も相変わらず

地下鉄十三号線の開通により、渋谷区の千駄ヶ谷三丁目付近に作られる新駅名称は、「北参道」駅が有力であることが分かった。決定権を持つ東京都地下鉄(東京メトロ)が先月六月二十八日提案したもので、同社は

新駅名称は「北参道」

十月末までに地元との調整を終え、年内には正式発表したい意向だ。早ければ平成十九年春にも開通が予定されている地下鉄十三号線。この開通に伴い、既存線との接続駅である丸の内線「新宿三丁目」

と千代田線「明治神宮前」間に作られる新駅は、これまで「新・千駄ヶ谷」駅と仮称されてきた。だが、地元有力者からなる「地下鉄十三号線建設促進渋谷区協議会」(会長 小倉基・前渋谷区長)など地元サイドでは、

周辺地域の発展をより加速させる名称を希望し、これに難色。今回の東京メトロの提案は、こうした声に配慮を示したものだ。東京メトロによると「北参道」の駅名は、「表参道」と同様の都的イメージと語呂の良さ」が採用理由。これまで、周辺の神社などにちなんだ「鳩森」などの案も上がっていたが、現状同協議会からも、「北参道」案への強い反対はないという。

七月三十一日まで一般区民からも駅名に関する意見を募っており、その結果を東京メトロにも伝えるとしている。だがメトロ側も決定権が自社にあることを再三強調していることから、今回同社から出された案が撤回される可能性は低く、最有力案としての位置づけに当面変わりはないと見られる。

おいしい野菜 www.oec-yasai.com

本当においしい野菜を食べていますか? 「おいしい野菜」では、化学農薬や化学肥料を一切使用せずに育てた、美味しく、しかも美しい、高品質な野菜をWEBサイトで販売しております。ぜひ一度お試しください!

楽天市場店OPENしました! http://www.rakuten.co.jp/oec-yasai/ おいしい野菜運営室 ☎ 0120-602-831

Tree of lifeの創造 生活の木 http://www.treeoflife.co.jp 東京都渋谷区神宮前6-3-8 TEL:03-3409-1781 FAX:03-3400-4988



株式会社 JET ROBOT music factory http://www.jetrobot.com 〒155-0031 東京都世田谷区北沢3-3-11 201号 TEL・FAX(03)5429-0131